

2003年11月28日

札幌市中央区北9条西15丁目28番地196
株式会社ソフトフロント
代表取締役社長 村田 利文
大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット
「ヘラクレス」市場 (コード番号:2321)

札幌市中央区北3条東2丁目2
インフォネット株式会社
代表取締役 岩谷 公司

ソフトフロントの「SIP パートナープログラム」にインフォネットが参加。道内企業として初。

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、社長 村田利文 以下ソフトフロント)は、「SIP(*1)パートナープログラム」のパートナーとして、インフォネット株式会社(本社 札幌市、代表取締役 岩谷 公司 以下インフォネット)と契約を締結いたしました。インフォネットは道内企業として初のパートナーとなります。

ソフトフロントは VoIP(*2)技術を核として、SIP(Session Initiation Protocol)の研究開発に早くから着手し、様々な技術的資産や開発ノウハウを蓄積してきました。SIP パートナープログラムは、ソフトフロントがこれまで培ってきた SIP の技術とノウハウを、メーカーやシステム・インテグレーターなどのパートナー企業に対して再利用しやすい形で提供するとともに、これらを使って開発する際の技術支援(コンサルティング・開発支援を目的とした SIP エキスパートエンジニアによるサポート)も行うものです。

インフォネットは、道内の地場中小企業への IT コンサルティング企業として活躍しており、今回の「SIP パートナープログラム」に関する契約締結により、ソフトフロントから SIP 技術を利用した製品/システムを容易に開発するための「開発環境パッケージ」の提供を受けます。この開発環境パッケージは、SIP プロトコルスタックや音声ストリームエンジンを含む「基本パッケージ」と拡張用の「オプションパッケージ」およびソリューション開発のための「サンプルパッケージ」などから構成されており、インフォネットは、これらを基に独自の技術や付加価値を加え、自社のオリジナル製品に SIP 対応の VoIP 機能を付加するほか、独自のコンサルティングとサポートシステムに SIP 技術を対応させた IT 構築を行うことが可能となります。

なお、今回自社のグループウェア(*3)製品である、「かたりすと」では、ソフトフロントの SIP 技術を組み込むことにより、音声によるコミュニケーションや在席情報などを付加した統合的なコミュニケーション環境を、オフィス向けに提供していくことが可能となります。また、今後はさらにテレビ会議機能や一般電話へ接続可能な機能も実装していく予定で、主に道内の官公庁や一般企業などをターゲットに販売を行ってまいります。すでに第一弾の導入先として(財)札幌市スポーツ振興事業団への導入が決まっております。

インフォネットとソフトフロントは、今回の提携を機により一層の連携を図りながら、市場での SIP を応用した製品の普及に、注力を続けてまいります。

【企業プロフィール】**■株式会社ソフトフロント**

ソフトフロント(本社:札幌市)は、1997年設立のソフトウェア開発企業です。SIPとVoIPを核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。

コンピュータとネットワークの技術を駆使し、リッチなコミュニケーション環境を提供することを企業理念として、事業を展開しています。

当社は、業界標準プロトコルになりつつある SIP に早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきた SIP と VoIP に関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIP パートナープログラム」事業に注力しています。

URL:<http://www.softfront.co.jp/>

■インフォネット株式会社

インフォネット(本社:札幌市)は、平成元年11月1日設立。通信技術と情報技術者の統合力をもつ IT コンサルティング企業です。

道内ユーザを中心に、次世代の音声電話サービス「IP電話」(*4)、コミュニケーションを重視した CTI 顧客管理システム「TelefomateMulti」、Web 対応グループウェア「かたりすと」等のオリジナルプロダクツの導入実績を数多くもっています。現在は、お客様とともに考え調査調査・分析・提案し、運用サポートまで一貫して手がける独自のコンサルティングとサポートシステム「IO(イオ)」を発売。「IO」とは木星の第五番目の衛星であり、木星はお客様、「IO」は私達を表しています。)

お客様のすぐそばにいる IT コンサルティング企業を基本コンセプトに、より一層お客様の課題や要請に応え、経営戦略をサポートする IT パートナーとして貢献できる企業を目指し取り組んでいます。

URL:<http://www.infonet.co.jp/>

【ご参考】**(*1) SIP (Session Initiation Protocol)**

IP 電話、ビデオ会議などを実現するプロトコル(RFC3261)。テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして主流となりつつある。

(*2) VoIP

IP ネットワークを利用した音声通話の技術一般を指す。現在、注目されているインターネット電話は、この技術を応用したもの。記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

(*3) グループウェア

企業内 LAN を活用して情報共有やコミュニケーションの効率化を図り、グループによる協調作業を支援するソフトウェア。主な機能としては、電子メール機能、電子会議室機能、テレビ会議機能、電子掲示板機能、スケジューラ機能、文書共有機能、ワークフロー機能などがある。近年 Web ブラウザからすべての機能を利用できるようにした製品が主流になりつつある。

(*4) IP 電話

電話網の代わりに、インターネットなどの IP 網を利用した電話。すでに多数のインターネット接続事業者から、通話料が無料になるサービスや通話料金が格安になるサービスが提供されている。さらに、NTT 東西の参入により利用者の拡大が予想されることから、現在、非常に注目されている。

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理グループ広報 内海 雅枝

電話(本社広報直通):011-623-1035 FAX:011-623-1002

E-mail:press@softfront.co.jp

インフォネット株式会社

経営企画室 八木巻 めぐみ

電話:011-207-3201 FAX:011-207-3205

E-mail:yagimaki@infonet.co.jp

【SIP パートナープログラムに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

セールスエンジニアセンター

電話(セールスエンジニアセンター直通):03-5366-2070 FAX:03-5366-2031

E-mail: sales@softfront.co.jp

【インフォネット製品に関するお問合せ】

インフォネット株式会社

サポートセンター

電話:011-207-3201 FAX:011-207-3205

E-mail: support@infor.net.co.jp
